



## 今月の「トピックス」

- 1. 指扇駅にタヌキ現る！
- 2. 郵政民営化による急激な変化！
- 3. 老後は田舎暮らし？それとも…
- 4. 八海山へ登頂！
- 5. 売買と賃貸の動向！
- 6. 心と身体の健康！
- 7. 失業・病気・生活保護・滞納！
- 8. 不動産業界で異変？
- 9. 今の日本、重大問題が山積！
- 10. 69才独身では賃貸契約不可！
- 11. [おかやま的コロコロ]
- 12. [ほほえみ日記]

●私たちの「不動産に関わる仕事への熱意」をおすそ分けです。  
頑張っている姿をご覧下さいネ！  
編集長：中野 佳代子

こんな事もしているの？  
為になるお話、盛りだくさんです！  
愛読者が益々増えています。感謝！

## 1. 指扇駅にタヌキ現る！

「すぐそこにタヌキがいるよ」と言われて、「何馬鹿な事を言っているのよ」と笑いながら見に出かけました。

しかしそれは本当でした。そこにいるのはまさしく「タヌキ」です。動物園で見たような顔をして、容姿も本物のタヌキです。

でもここはJR指扇駅の敷地です。すぐに駅員さんに教えなければ…

「あのーー、すぐそこにタヌキがいますけど…」

とても言いにくかったです。恥ずかしかったです。きっと笑われるだろうな…と思いつながら勇気を出して言いました。

すると「そのタヌキ、お昼からうろついているんですよ。最初はホームの下にいたのが移動したみたいです。あちこちに連絡をとったけれど対応が遅くて…」との返事がありました。

こんな夜にタヌキは独りぼっちでしかも怪我をしています。食べ物も無いし、誰かにいたずらされたり車にひかれたら大変です。

派出所に出て、お巡りさんに来て貰いました。お巡りさんは一人では何も出来ないらしくて一度は帰って行きました。しばらくして数人のお巡りさんがやってきました。捕獲網を持っています。

逃げ回っていたタヌキを捕まえて、お巡りさんが事務所に報告しに来て下さいました。

「最後のお別れをしなくっちゃ」と言いますと「いいよ、臭いから」と言われたので「ちゃんと怪我を治してあげて下さいね。面倒を

見て上げて下さいね。」と言いますと、お巡りさんは「了解！」と手を振りながら帰って行かれました。

後で聞いたところによりますと、指扇には時々タヌキが出没するそうですね。

また、台風で水が溢れたとき、山からタヌキも流されてきたのではないか、と話す人もいます。自然が破壊され、動物たちも暮らしにくい時代なのですね。

熊や猿が山から下りてきて人間に被害をもたらせているのは決して人ごとではありません。

今日のタヌキちゃんはこれからどうなるのでしょうか？

お巡りさんが捕獲するまで、ご近所の方と「私たちが動物病院に連れて行くと治療費はどうなるの？保健所に連れていくと殺されるの？」などいろいろな疑問が湧いてきました。今回の事件で、いろいろな施設が対処してくれる事が分かりましたが、夜だと何も出来ません。

お巡りさんは一晩タヌキと過ごしたのでしょうか。皆さん、ご協力頂き本当にありがとうございました。



指扇駅に現れた本物のタヌキ  
怪我をして仲間からはずれ、  
ひとりぼっちでさまよっていまし  
た。  
「撮影者」岡山

西区不動産専門店・賃貸・売買・リフォーム・保険・法律相談・サイクルセンター



有限会社マンションセンターさいたま

TEL 0120-241-060 ■定休日 毎火曜

〒331-0074

中野佳代子

さいたま市西区宝来1656-20

<http://www.mansionc.com/saitama/>



岡山 貴紀



## 2. 郵政民営化による急激な変化！

郵便局員さんが毎日郵便物を届けに来られます。事務所にはポストがありますので、そこに入れておいて頂ければ良いのですが、いつも笑顔で営業中の事務所に届けて下さいます。

・・・ところが今日は顔が暗いのです。

先日、郵便局から振込みしたときに「振込み手数料」が掛かっていなかったので質問をしました。振込み手数料に対して「値上げ」の話があるのに、逆に費用が掛からなかったのは間違いないでしょか。

郵便局員さんは、それについてのお返事はされませんでしたが、「民営化なんてそもそも無理な話だ」と口火を切られて、体制に対してたくさんの不満を語り始めました。

いきなり給料が大幅カットされた事や人員削減など、今まで働いてきた人にとっては生活が大きく変わってしまったのです。

ノイローゼになったり、自殺者も何人か出ているようです。

でもコレって、民間企業では日常茶飯事の事ですよね。何の前触れもなく会社が倒産してしまったり、給料の未払いがあったり、いきなり社宅を追い出されたり・・・。いつ何時何が起こるか知れません。

公務員はどうでしょう？  
雇用の安定・決まった時間の勤務・安定収入や年金受給。

今までそれが当たり前だったかも知れませんが今や民間と同レベルに近づいて来た。ただそれだけの話のように思います。

それにしても日本の財政は大ピンチです。また、今年の雰囲気から景気は非常に悪いです。見通しは暗いです。今まで普通に暮らしてきた人たちにとってもより厳しい時代になるでしょう。より節約して、コツコツとまじめに働きましょう。

郵便局員さん、家族のため頑張りましょう。

## 3. 老後は田舎暮らし？それとも・・・

「私の家がいくらで売れるか教えて下さい」と、お客様がご相談に来られました。今すぐ処分を希望されているのではありませんが、万一の時の為に予算を組んでおきたいのだそうです。

あと1年半くらいで、指扇駅と日進駅の間に新駅が出来る予定です。ご自宅はそこから徒歩10分くらいの所にあります。

やまとくん便り No.64-2 2007.11

建物は古いので価値どころか逆に解体費用が掛かります。土地は40坪あって南向き道路で角地です。売却するには問題がありません。あとは価格をいくらにするか・・・です。

不動産の査定は「近隣の取引事例・固定資産評価額・路線価格」を参考に決めて行きます。不動産会社のアドバイスはある程度シビアになります。

お客様は売却出来た後、やはり次に住むところを購入されます。予算をシビアに考えていないと「卖れたけれど住むところが無い」ことになります。

「老後の事を考えて、田舎に移り住もうか、便利な場所でマンションに住もうか」あと少し考えられて、売却を決められるそうです。

50才を過ぎると、年齢は益々加速して過ぎていきます。怖いですね。しかし頑張って働き家族を養い、社会に貢献してきたのです。老後は好きなようにのんびりと生きるのが理想ですよね。

受給できる年金も当てにならない時代です。計画を立てて安定した老後生活を考えられる人はほんの一握りですが、私たちも今からでも遅くないですから頑張りましょう。

田舎に住むか、病院や買い物が近い便利なマンションに住むか、いろいろと迷う所です。年を取ってから全く環境の違う所で暮らすと、ストレスを感じる方もおられます。じっくりと考えてみましょう。そこで私たち不動産会社の出番です。



西区の区長さんとのツーショット。  
ソフトボールの試合会場にて！

## 4. 八海山へ登頂！

不動産の仕事は勤務時間が長いです。そして休みも少ないです。営業の会社は毎月ゼロからのスタートで一ヶ月間の営業目標を立て、走り続ける事になります。

目標を持っていなければ営業成績の不振を招き、経営自体がなりたたなくなると、一番損害を受けるのはお客様です。

そういう事にならないように、いつも健康でフレッシュなアイデアで持てるよう定期的に休暇を取ることにしています。

参加している山岳会から「八海山」に出かけました。仕事が終わってから夜出発しテント泊をします。夜明けとともに登山を始めました。

メンバーは8人です。

テント2つで宿泊します。山の奥、登山入口の駐車場にテントを張りました。

夜空を見上げると星がイッパイ。天の川を久しぶりに見ました。空全体が宝石のように「輝く星」で埋め尽くされています。見ていると、流れ星が横切りました。あっと言う間に消滅しました。願い事をお願い事をする時間が無かつたのがちょっと残念です。

遠くに見える8つの山、夜明けに見た山頂は  
とても遠くに感じました。

登山を開始し、高度が高くなると、木々の高さが段々と低くなってきました。お天気がとても良くて、はるか遠くまで美しい景色を見られます。

いつも山に登るたびに思うのですが、人間社会は狭いです。贅沢があたりまえの生活ですが山に登ると「この身体1つあれば自然の中でも生きていける」と思うから不思議です。

家・車やパソコンなど、無くなってしまった  
ら現代人はどうやって生きるのでしよう？

段々と頂上に近づいてくると、切り立った岩の上にたくさんの人影が見えます。

「えーーっ、あんな所に登るなんて信じられない」と思ってしました。「ここから回って帰る事も出来るよ」と言われたのですが「ここまで来て登らないで帰るなんて女がすたる」と思い、根性を決めて登る決心をしました。

90度の直角に切り立った大きな岩には、長いチェーンが下がっています。命綱を付けて自力でチェーンを持って僅かな岩の隙間に靴先を引っ掛けて、少しづつ上に登ります。

もちろん落ちると大けがをするか、命は無いでしょう。でもたくさん的人が当たり前のように登り降りしています。

やまとくん便り No.64-3 2007.11

「やって出来ないはずは無い」と思い、一大決心をして登りました。

登っている途中の記憶はあまりありませんが、頂上に登った時の感動は忘れられません。勇気を頂いた気がします。

山上から見た景観は言葉で表せない位、美しいです。自分の足でここまで苦労して登ったからより感動するのですね。

たくさんの写真を撮り、ビデオにも録画しました。私にとって1つ1つの山は、二度と登る機会は無いでしょう。じっくりと自然の美しさを噛みしめました。

広い広い空、高くて美しい山並み、ちっぽけな下界！山は人の心を豊かにします。



高度二千メートルの八海山ですが、山上の両側は絶壁です。落ちたら・・・大けがどころか命も危ないかも・・・。それでも山登り、なぜ?

## 5. 売買と賃貸の動向！

売買物件がこの1ヶ月の間に、どの程度動きがあったのかを確認するには「各不動産会社に電話を掛ける」のが一番分かりやすいです。

マンションセンターさいたまでは、さいたま市西区の不動産（売買・賃貸）をすべて把握して物件管理していますので、いつでも確認出来ます。

物件は出た時にすぐに登録します。お客様からお問い合わせがあった時に確認しますが、すべての確認は毎月末にまとめて行います。その結果、賃貸も売買も動きが鈍いと感じました。目新しい物件も数が少ないです。

お客様から「物件を探しています」とのお問い合わせが多いのですが、多くの中から選ぶに

は物件数が少ないですね。

逆に言うと、「もし良い物件が出たときには急いで結論を出す」ということです。

売買物件に関しては、中古住宅の動きが鈍い  
・新築住宅は価格が下がっています。購入希望者にとっては、価格交渉をして購入する良いチャンスといえます。

賃貸の場合は、物件の設備が良ければ家賃が少し高くて成約になっています。

世の中の景気はあまり良いとは言えませんが、そのままでいると銀行金利が上がりますし、ローン減税についても毎年減額されています。

先々どのような社会になるか分かりませんので、例えば転職するとか・失業するような事になってしまふと家を買うことが出来ません。チャンスがあれば購入すると良いでしょう。

ホームページには間取りや物件写真を掲載していますので、物件検索して詳細をご覧下さいね。どんどん機能を追加しています。

## 6. 心と身体の健康！

マンションセンターさいたまは「さいたま商工会議所」のメンバーです。

毎月送られてくる「会議所ニュース」には役立つ情報が載っています。今回特に目を引いたのが「心と身体の健康」という記事で埼玉大学の教授が書かれたものでした。

「健康とは心身健全であり単に病気でなく、社会的に良好な状況をさす」

少し読んだだけでは全く理解出来ませんが・・・、よく読んでいくと共感出来たのです。

国の政治を語る大臣の豪言・多くなる自殺者・殺人事件など、彼らの心の健康はどうなっているのでしょうか？

心の不健康を文章にすると「何かに執着し彼らの心に自由と遊びが無く、どうしようもない硬直状態」といえます。

心は「知・情・意」の働きであり、その働きが前向きであると心の健康は維持・向上できます。その方向性が「真・善・美」に向かっていれば理想的です。

自分自身を大切にしながら、自分の欠点・短所・美点・長所などあらゆる面を容認し、自由な気持ちで自分自身の目的に向かって行動するのです。

このような健康な心を培うのに好都合で手軽な場が「遊び」なのです。遊びは、心に自由をその中で限りなく発揮出来ます。

そして自己実現がなされたという実感を味わうことが出来ます。

自動車のブレーキやハンドルに遊びが無くなると、スムーズな走行ができなくなり摩耗します。それと同様に必要なものは「遊び心・自由な心」なのです。

あせらず・あわてず・あきらめず、余裕を持って「遊び心・自由な心」を持っていると心の健康につながります。

これを読んで「今の社会で生きていくための追いつめられた生活」を送っている人がなんと多い事か・・・実感しました。

人生を楽しむ余裕が無い方が非常に多いのです。気持ちに余裕が出来れば、そして心の遊びを持つことが出来れば、いろいろな発想ができる仕事に対してものすごい能力を発揮出来るでしょう。家族みんなが「おもいやり」を持って、幸せな生活を送れるでしょう。

今一度、ご自分の生活を振り返ってみましょう。

この山の頂上に、たくさん  
の人気が立っています。見  
ますか？本当にすごい！



## 7. 失業・病気・生活保護・滞納！

人生はいろいろな出来事がありますね。悪い方向に転がれば、果てしなく暗い世界にのめり込んでしまうようです。このようなお客様に事務所に来て頂いて、いろいろな話をしました。

賃貸契約をして4年以上経過しています。真面目なご家族で昨年までは特に問題はありませんでした。ところが家主様から「家賃が入っていない」とご報告を受けて、借り主と連帯保証人に連絡を入れていました。どうやら身体をこわしてしまい、仕事が出来なくなってしまったようです。

今では両親とも脳梗塞で病院への入退院を繰り返しています。39才の息子は糖尿病で過激な運動が出来ない状態です。娘さんは小さな子供を抱えながら仕事をしています。

大変な様子は理解出来ますし、いつ誰が起こってしまう事情かも知れません。同情すべき所もあるでしょう。何度かの手紙を入れて、やっと息子さんが事務所に来ました。タバコ臭いです。

今では生活保護を受けているという人が、どうしてタバコを吸い、毎日ブラブラしているのでしょうか？

家賃が払えない事に対して言い訳ばかりしています。そこで一喝しました。

**やる気が無いから仕事が見つからないのよ。人が払った税金の生活保護でタバコなんか吸うんじゃないわよ。**

過去の仕事を辞めた理由なんて、やる気が無いとしか思えない。身体を動かせば病気なんか治る。病気なのになぜタバコを吸う？

**洗濯は手洗いするとか、食費を節約したり料理に工夫すれば家賃を追加して払えるはず。甘えるんじゃないよ。**

言葉としてはもっときつく言いました。死んだ魚のような目をしていた男性の目が、本気になりました。

自分から「家賃を払います。今まで待って頂いてありがとうございました。」と話し、そして念書を書かれました。

それじゃ・・・と入ったところで、男性がナゼか土下座をするので驚きました。「そんな事しないで結果を示して」と言ったのですが土下座をやめません。

ご本人曰く「家賃を払え、出でいけ。だけで終わる所を、叱ってもらいアドバイスして下さって、いかに人に迷惑を掛けてきたかが分かりました。これからは本気で仕事を探します。保証人も探します。」との事でした。

帰る時は胸を張り、顔つきも厳しく頬の色も血色がよくなっていました。

「あなたの人生はこれから。あと50年をいかに生きていくかは、今この時の行動に掛かっている。病気の両親に親孝行しなくっちゃ。」深々とお辞儀をして帰って行かれました。

でも人間って弱いもので、よほどの根性が無ければその気持ちは続かないのです。なんとか人生を立て直せるよう応援しています。



荒川で家族揃つて  
「石ころ投げ」  
とても楽しい遊び！

## 8. 不動産業界で異変？

この夏から、売買のお客様が減少しているように感じます。10月以降の賃貸のお問い合わせも減少しているのでしょうか。

お付き合いしている不動産会社の社長さんから「あちこちの大手不動産会社が倒産の危機に陥っている」との話を聞きました。

都内の分譲マンション建築ラッシュや販売もそろそろ頭打ちです。安い土地を買って建築・販売をした会社は利益を上げたが、売れそうだからどんどん土地を仕入れすぎて建築費が上がり、価格が高くなつて売れなくなつて来ていますので、在庫を抱えて大変な状況に陥つてきているようです。

世の中の景気を一番早く察知するのは、我々不動産業界。しかもお客様の窓口になる仲介の仕事をしている会社です。

考へてもすぐに分かります。2年くらい前から結婚予定で賃貸を借りるお客様がどんどん減つて行きました。誰に聞いても独身の男女が増え続けています。

正社員ではなく、派遣社員の急増や、収入の低下により結婚どころか一人暮らしの生活も厳しい現状です。

周りを見れば、賃貸の建築ラッシュです。古い賃貸物件の空室率が高いのに、どんどん増え続けています。

どちらにも悪循環です。新築も一旦契約して、退去すると家主様の修理費も高くつきます。卓上の収支計算にごまかされてはいけません。

今後の市場ですが、賃貸物件はキレイにリフォームした物件を安く募集するなら借りる方が出できます。今までの常識は非常識となる時代です。人は誰でも「自分にとって都合の良い話」を信じたがります。自分にとって不利な内容は聞きたくないのです。

でも賢い人は「最悪の事態を想定して最良の対策

でも賢い人は「最悪の事態を想定して最良の対策を取る」のです。厳しい時代と共に乗り越えましょう。

## 9. 今の日本、重大問題が山積！

人生の先輩であるたくさんの家主様とお逢いして、いろいろなお話を聞きます。時には戦争時代の事・アメリカと日本の関係・経済問題・少子高齢化など、とても中身が深くて重要な話題が多いです。

時には歴史を振りかえらなければ、外国との付き合いも簡単に答えを見いだせない事も多いです。私たちは現代を生きています。そして情報はテレビや新聞などで入って来るのですが、事実では無いことが多いです。

景気の動向1つを見ても、私たちが日常肌で感じている景気と、政府が発表している内容とでは大きな開きがあります。

家主様曰く、歴史も操作され「事実と違う内容を子供達に義務教育として教えている事もある」のだそうです。

例えばの話として、北朝鮮では日本をどう教えられているのか分からぬですが、日本の中でも真実がどれだけあるのか解明は不可能かも知れぬのです。

今日お話しをお聞きした内容で、とても深い大変な問題が日常茶飯事である事を思い知らされました。

又、別の家主様からも大変なお話を聞きました。家主様のご近所に「結婚しない40代50代の男女が多い・仕事をしない男性が多い・ご主人に先立たれた高齢女性の一人暮らしが多い」など、この人達はこれからどうやって生きて行くのだろう?と心配で仕方が無いのだそうです。

大きな家で一人暮らしの男性は、ほとんど家から外出しないのだそうです。

高齢の女性の家には、朝・昼・夜と交代でヘルパーが家事をしに来られます。家族や親戚はいないのでしょうか?

この人たちに万が一の事が起きたら、不動産はどうなるのでしょうか?相続問題などどうやって解決するのでしょうか?  
他にもたくさんの問題点が考えられます。

私たちにご相談して頂ければ、将来起こるであろうトラブルを未然に防げるのです。少しでも関わりが持つ事が出来て、お役に立てれば私も嬉しいのですが。

## 10. 69才独身では賃貸契約不可！

男性が「アパートを探しています」と来店されました。詳しくお話を聞きますと、年金生活で連帯保証人なし・家族なし・年齢は69才です。

「借りる理由は?」とお聞きしますと「別に・・・」と話されていましたが、私が真剣に聞いていますと「いろいろと事情があって・・・」とのお返事です。

### 賃貸物件をご紹介する時に、重要なポイントがあります。

家主様から「問題の無い方をご紹介して欲しい」とのご希望がありますし、不動産会社としても「契約後トラブルを起こさない」方のお手伝いをさせて頂きます。

中には「賃貸専門会社だと、営業マンの歩合給によるノルマ達成の為、とにかく契約を優先する会社もある」と耳にする事もあります。家主様が物件の紹介を依頼する時、特に要注意が必要です。

来店された時、ご希望物件をお聞きすると同時に「住所・氏名・電話番号・勤務先・保証人の有る無し」をお聞きします。そして「転居理由」も重要な事ですでお聞きします。

今住んでおられる家に不満があって転居される方もおられますので、問題を解決出来る・満足する物件をご紹介します。

本日のお客様は、残念ながら当社では物件のご紹介をする事が出来ませんでした。今までの69年間の人生はどうだったのでしょうか?家族はおられただろうに。最近になって家を出ることになったのでしょうか。

個人的な事情をお聞きすると同情してしまいそうですが、私たちは仕事として不動産をご紹介していますので、個々に関わっている訳には行きません。

いつも思うのですが、人生設計は若いときから計画を立てて、家族を大切にして、仕事を頑張らないと、年を取って「孤独・貧乏・住む家が無い」事になってしまいます。

私は天国から地獄へ転落した人を何十人見てきた事でしょう。本人の意志とは関わりなく、真面目に暮らしていても、いつどんな事件が起るか分かりません。わがまま・身勝手な生き方は辞めましょう。自己満足の願望はいつまで経っても満足しません。人から与えられた喜びはこの上ない幸せです。

# 11. おかやま的ココロ (10)

もう11月号なんですねえ・・・。  
なんだか最近、時間が経つのがとてつもなく早い気がします。でも子供の成長とかを見ると「いつの間にこんな事が出来るようになったんだ！！！」という部分が非常に多くて驚いてばかりな岡山です。

そして寝るときの布団が冬物に替わってから気持ちよすぎて、朝が起きれなくなった岡山です。

さ、そういうわけで今回も張り切って書いてみたいと思います！！  
え？ そんなに張り切らなくてもいいって？？  
はははは。まあ気合いが空回りするのはいつものことですから。

じゃあ今回はですね、僕の好きなジャンルの話をしたいと思います。「いつもそうだろ」とか言わないで下さいねー(^◇^)

かなーり前に巨大生物の話を書いたことがありましたよね。今回は巨大生物を色々と調べていたら、「人食い生物」につながったんでその話を。

地球上の生物は弱肉強食によって食物連鎖でその数のバランスがとれています。大きく分けると肉食、草食といった具合に何を主に摂取するかで分類が決まります。

でも人間って「雑食」ですよね？ 何でも食べます。じゃあですよ・・・なんで他の野生動物はなんでも食べることをしないんでしょうか・・・。

昔の人たちはこう言いました。  
「野生の動物が人を襲ったら、絶対に殺さなければならぬ」  
さて、なんででしょうか。

答えは実に簡単です。  
「食べない」んじゃなくて、「食べれるって事を知らない」んです！！

手作りのタコです。  
トコトコ  
ンビ見えます。  
何に見えます？  
どう。



つまり、何かの弾みで人を襲ってしまった野生動物は「あれ？ 人間って食べれるんだなあ」ってなってしまうんです！！ その時点でその動物の頭の中の献立に人間が混じてしまうんですね。恐ろしいもんです。ま、人間も恐ろしいですけど・・・。

それではここで、ちょっとした人食い生物トリビア！！！

今までで一番人を食べた動物ってなんだと思いますか？ 実は・・・虎なんです。記録に残っている中では、インドで一匹のメスの虎が、実に438人の人間を食べたと言うんだから驚き桃の木山椒の木です。これは人食い生物の中ではダントツの一位らしいです。しかもインドでは虎に襲われるの日日常茶飯事だとか！！！（これはちょっと言い過ぎ？）でもインドは虎の被害がとても多くの社会問題にもなっているみたいですよ。

では我が国ニッポンはどうなんでしょう。います、いますよー、怖いやつが。

時々ニュースにも出ますよね。そうです熊です。パーさんではありませんよ。ヒグマっていう恐ろしいやつが日本にも存在しますよね。

では日本ではどれぐらいの被害が出ているのか！！ これがなんとビックリなことに、一匹のヒグマが二日間にわたって10人の死傷者を出しているんです！・・・ま、さっきの虎の話に比べると数は少ないですけど。

事件は大正4年暮れに起こりました。獣害史上例のない大惨事で、「苦前熊事件」と呼ばれているそうです。← 読めますか？(^◇^)

冬眠から逸した熊が、村に降りて最初に一人を襲いました。それを巣に持ち帰ったそうなんですが、村の人たちは「これじゃーあまりにもかわいそうだ！」ってことで死体をこっそり熊のネグラから奪い返しました。そして次の日にお通夜を行ったそうなんですね。

・・・ そんな一方。

せっかくの食料をとられたヒグマは、もうカンカン。怒り狂った熊は、お通夜の会場に殴り込むと有無を言わさず次々とそこにいる人たちを襲いました。隣の家には女性と子供達が隠れていたらしいんですが、熊はそこにも気づいてしまい、被害はそっちにも広がってしまったそうです。あまりの痛さに耐えきれず、「のどを噛み切って殺してくれえ！」と叫んでいた人もいたとか・・・。いやはや、なんだか書いてて切なくなってきた・・・。（'△'）

さらにビックリなことに、熊の被害ではこの事件が世界で一番ひどいですよ！！！  
クマリンピックなんてものがあったら、日本の熊は優秀ですね。別にそんなところで優秀じゃなくてもいいんですけどね！！やっぱり動物って言うのはもっと愛くるしくないと。

・・・なんて事を言ってる僕たち人間は、ありとあらゆる生物を食しています。鳥も、牛も、豚も、魚も、貝も、虫も、野菜も、果物も・・・。とにかくなんでも食べます。  
地球の資源でさえ食い尽くそうとしています。  
「人食い熊」どころじゃありません。

もはや、「星食いウィルス」です。いや、星食い虫かもしれません。かわいく聞こえますが全然かわいくありません。30年後には北極が無くなります。もしかして、人の有害さに気づいてしまった動物たちが、制裁を加えるために人を襲っているのかもしれません。

ほら、あなたの後ろにも！！！！

信じるか信じないかは、あなた次第です・・。  
<つづかない>



ご飯イッパイ食べてこんなお腹になつたよ。お兄ちゃんすごいね。

## 12. ほほえみ日記 (10)

秋晴れの中、運動会がありました。  
長男が入園して2回目の運動会。

去年はママにべったりで、おだてておだててやつと走ってくれたのに、今年は何日も前から大はりきり。

ご飯をモリモリ食べて「おお！力が足にきた～！」と得意げな顔。

遠くのスタートラインでヨーイ！とかまえる真剣なまなざしは、なんとも勇ましく愛おしかったです。

次男も一歳半になりました。お兄ちゃんの真似をしたり踊ったり。一番かわいい時期ねえって言われる盛りです。・・・わき見しながらチヨロチヨロ暴走するので生傷だらけですが(^\_^;)

最近の子は成長が早いって言うじゃないですか。ハイハイしないでつかまり立ち始めたり、10ヶ月くらいで歩き始めたり。

早けりやいいってもんじゃないらしいです。ハイハイってすっごく大事で、よくハイハイした子は歩き始めてから転びにくくて、早くから歩いた子はよく転ぶって。だから焦らずいっぱいハイハイさせなさいって交流会で言われました。

交流会って言うのはうちの園でやっている子育て交流会で、未就園児とママが集まって子どもを園で遊ばせながら、先生が悩みを聞いてアドバイスしてくれたり。「おいくつなんですか～」なんてママ友達が増えたり。長男が2歳のころから通っていました。

担当の先生は「子育てはたいへんだろうけど楽しんでね」が口癖。

先日この先生と久しぶりに話をしました。

「2年前」子育ては大変なことも多いけど、これは忘れたくないなって瞬間がたくさんあります。こぼれそうでもったいない」と言ったあなたの言葉が今でも忘れられないのよ～♪」って言われました。

(全く覚えていませんが)それを聞いてなんだか私自身が変わってなくて安心しました。

いまでは覚えておきたい事が二人分だから、ますますこぼれそうです。

それは初めて〇〇した瞬間はもちろん、陽だまりの中で弟に絵本を読んであげる姿、真剣にハサミを使っていて、真剣になりすぎて口がとがっている横顔、パチッと目が合って同時に笑了り。

そんなささいなこと、絶対忘れたくないのにきっと忘れちゃうんだろうな。もったいない。

いつも笑顔で、子育て味わいたいのに今日も「うるさ～い！けんかすんなら外行きな！」です。

そんなもんですかね☆(^\_^)

次男が話がわかるようになってきて、ますます楽しくなってきました♪

寒くなってきたのでお体お大事に♪ではまた(@^\_@)／＼